

市民の願いが通る市政へ

公約の実現、くらしに応援に全力

4月に行われた市議会議員選挙で多くの市民のみなさんのご支援をいただき、日本共産党市議会議員団はひきつづき6名の議席でスタートすることになりました。

寄せられた市民のみなさんの切実な願いにこたえ、いのちと暮らしを守る市政・福祉と防災のまちづくりへがんばります。

また、改選後初の臨時市議会が5月17日に行われ、新しく三つの特別委員会が設置され、議会の役員構成などが決められました。

【新しい議会での各議員の役割】

塚本正弘 <市議団団長>

監査委員・施設常任委員

観光振興対策特別委員会

杉浦智子 <市議団幹事長>

議会運営委員会・教育厚生常任委員会・地球温暖化対策特別委員会

佐々木松一 <市議団副幹事長>

総務常任委員会・防災対策特別委員会副委員長・滋賀県大戸川ダム協議会委員

岸本典子

教育厚生常任委員会委員長

観光振興対策特別委員会・大津市社会福祉審議会委員

石黒賀津子

生活産業常任委員会・地球温暖化対策特別委員会副委員長・大津市青少年問題協議会委員

黄野頼明子

生活産業常任委員会・防災対策特別委員会・都市計画審議会委員

市民の声が反映する議会へルール化が前進

日本共産党市議団は、選挙で示された市民の声が議会の役員構成にも反映されるように、議長は第一会派から、副議長は第二会派、監査委員は第三会派からなど「議会の民主的な構成と運営」についての申し入れを各会派・議員に行いました。

臨時市議会では、全会派の合意にはなりませんでしたが、三つの会派の同意が得られ、日本共産党から監査委員が選出されました。

また、行政委員や各委員会の委員長・副委員長などはト

ント方式による役割配分が行われました。

ひきつづき、市民の声が通り、市民に開かれた民主的な議会へ取り組みを進めます。



佐々木しょういち

石黒かづ子

杉浦とも子

きのせ明子

岸本のり子

つかもと正弘

6名の議員団、力を合わせてがんばります

【申し入れの内容】(大要)

1. 議会の役員構成については、会派の議席数に応じて配分すること。
2. 請願者の希望がある場合は、趣旨説明などの機会を設けるなど、議会での調査活動および審議の充実を図り、合理的・民主的運営を徹底すること。

3. 市民に開かれた議会として、報告会を定期的におこなうなど、いっそうの改革を進めること。

4. 議会や議員の基本的責務などを明らかにした議会基本条例の制定、議員報酬の2割カットなど、議会改革を進めること。

(全文は市議団ホームページに掲載しています。)